


のうまよう だより

令和6年(2024年)

No. 343

総会号

美しい田園都市、
新しい「農」の力。

 **新庄市** 新庄市沖の町5番55号
TEL.0233-22-3966 FAX.0233-22-3503

URL:<https://jasinjyosi.jp/>



目次

2p~7p

第52回 通常総会

8p

お知らせとご報告



サルビアの花

全7議案を慎重審議、承認される



第52回 通常総会開催

第五十二回通常総会が6月22日、新庄市民文化会館大ホールにて開催され、組合員930人（実出席124人、委任状出席72人、議決権行使書734人）の出席の下、令和5年度事業報告と剰余金処分案、令和6年度事業計画、役員選任に関する件など7つの議案が審議されました。

総会に先立ち、永年に亘り経営管理委員、経営管理委員会会長として尽力された山科朝則氏（下金沢支部 勤続14年4カ月）が永年勤続特別功労表彰を受賞されました。また、監事と



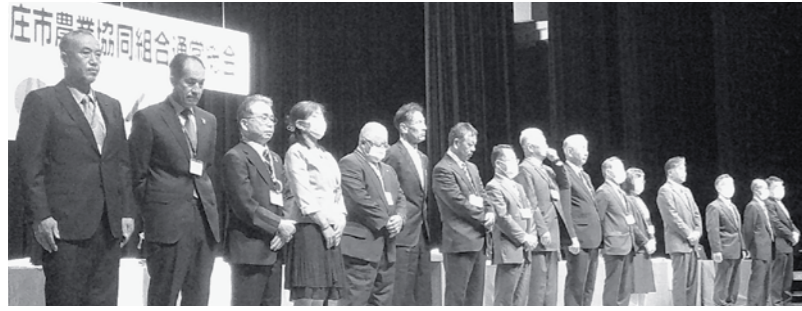
して尽力された紀伊義晴氏（員外監事 勤続14年9カ月）、支部長として尽力された星川喜一郎氏（大福田支部 勤続10年）、今田勇治氏（谷地小屋支部 勤続27年）、故斎藤正太郎氏（本合海8支部 勤続30年）4名が永年勤続表彰を受賞されました。



ことが予想されること。今後もコスト削減を提案しながら、営農継続と農家経営を支援するJAの役割を果たして、経営基盤の強化と自己改革を継続していくこと。検討課題の一つ、経営管理委員会制度から理事會制度への移行については「組織制度検討委員会」を立ち上げ検討に入っています。早期の実現に向けて、組合員へ説明しながら進める。また、「奥羽金沢温泉」については、新聞などで報道の通り、温泉施設を継続する方への売却が完了した。現在、再開に向けて準備が進められている。皆様にもご利用いただければと思います。本日、上程しております総会

議案は、いずれの議案も組合員の協力なくしてはなし得ないものです。令和6年度の事業が計画通り達成されるよう、皆様の一層のご理解とご協力を願います」との挨拶をした。議事に際し、議長に角沢支部の高山宗悦氏が選任され、各議案が審議されました。令和5年度決算は、組合員の理解と協力による農畜産物の生産と出荷が実を結び、信用、共済事業などを含む事業総利益は4815万円で、経常利益は6571万円、当期剰余金は4052万円を計上し、当期未処分剰余金は1億3228万円、利益準備金に1000万円を充て、1億2228万円を次期に繰り越しました。

今年度は新型コロナウイルスから解放され生活が通常になり、インバウンド需要の増加とともに経済活動が活発になっていきます。その中で、主力の「米」を始めとする農畜産物の適正な価格での販売や、協力の力による生産資材価格の抑制を通じて「組合員の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」



議案は、いずれの議案も組合員の協力なくしてはなし得ないものです。令和6年度の事業が計画通り達成されるよう、皆様の一層のご理解とご

第52回通常総会出席状況

Table with 2 columns: Category and Count. Rows include: 正組合員 1279人, 出席人数 930人, 実出席 124人, 代理人出席 72人, 議決権行使書 734人.



(左より) 今田勇治氏(谷地小屋支部)・山科朝則氏(下金沢支部) 沼澤正和経営管理委員会会長・星川喜一郎氏(大福田支部) 故 斎藤正太郎氏代理(本合海8支部)

第52回総会 事前質問 回答

●第1号議案について

①第1号議案の第7について、これまで出資配当について質問させていただいた。今後、出資配当については、鋭意努力していきたいとの回答であったが、今回も出資配当は行われていない。できない理由は何なのか明確に教えてほしい。

(柏木山支部 伊藤修一氏)

出資配当のできない理由

(柿崎理事長)

昨年度の総会においても、出資配当についての質問をいただき、決算状況に応じ、指導機関とも相談のうえ実施を目指す旨の回答をさせていただきました。今年度につきましては、決算見通しが出来あがった、1月の経営管理委員会に出資配当についても付議をしております。ただ、現在の財務状況から見て0・3%の配当が限界であり、経営管理委員の皆様からは、0・3%は少なすぎる最低で

も1%ぐらいは配当しないと組合員の方の理解は得られないという結論にいたり、財務をもう少し改善させたいという6年度に出資配当を目指すべきだという決議をいただいたところでした。

②監査法人による監査を実施されていると思うが、総会資料に記載されていない理由は何になるのか。

(柏木山支部 伊藤修一氏)

監査法人による監査

(柿崎理事長)

当JAでは、経費の問題もあり、監査法人による代替的調査により、財務を検証していただいております。会計については、会計事務所と契約をし毎月指導をいただいております。また、内部の業務については、会計士を交えた内部監査を毎月実施しており、そのうえで監事さん方による監事監査を実施し監査報告書をいただいております。只、監査法人監査への移行も求められておりますので、経費の削減も見据えながら監査法人を探しているところです。監査法人監査については、総会の承認が必要になりますので見つかった段階で

お諮りいたします。

③資材倉庫で働いている人々にもっと農業、肥料について勉強していただきたい。

(休場支部 阿部亮一氏)

資材倉庫について

(柿崎理事長)

資材倉庫については、新しく採用した職員が多く組合員のみならずの要望に十分に対応できていない状況にあると感じています。再雇用で相談員として配属していただきましたベテランの職員についても3月で退職してしまい、かなり若いスタッフになっております。農協職員として採用できる人材の確保がJAグループ全体の課題となっておりまして、職員については先輩から指導を受けながら勉強をしている最中です。組合員の方の指導をいただきながら、できるだけ早く戦力になるよう育てていきたいと思っております。

●第2号議案について

④2023年産の米の精算について昨年の当農協概算金が他農協より安かったのですが、担当者か

ら精算金に期待して欲しい等の回答がありました。米不足で価格が上がっている今、昨年の精算金より高いと期待していいのか。(宮内支部 森良一氏)

米の精算について

(柿崎理事長)

昨年は、高温障害により米の品質が悪く県一等米比率が47%であったものに対して当組合の一等米比率は87%であり、組合員のみならずからは、品質の良い米を出荷していただいたものと感謝を申し上げるところであります。農協によっては2等米に対して概算金の追加払いをした農協もあります。当農協については、概算金よりも最終精算を早め、他の農協より高い価格での精算を目指しております。こういった取組みが組合員のみならずから指示され、県内の農協で唯一、前年の集荷量を上回っております。今年度も豊作につなげて、一俵でも多く農協への出荷をお願いいたします。

⑤スマート農業について

国がスマート農業を進めていますが、当農協も目指す指針を出しています。スマート農業の言葉

が先行して、ざっくりどのような農業なのか、また、スマート化する場合、農業機械、通信費などのかなりの経費が掛かるのか、採算とれる経営規模などが数字化できれば教えてください。(宮内支部 森良一氏)

スマート農業について

(柿崎理事長)

導入するもの、個人の経営規模などによって、条件が異なりますので、一律に計算して採算ベースをお示しするのは、難しいと思います。まずは、現在の経営のなかで導入を希望する機械などの試算と効果などについて、ひとつひとつ現状と比較することは可能であると思いますので相談をいただきたいと思っております。今年からJクレジットといった中干の延長などに

⑥農林中金の巨額な損失に伴う当JAへの影響はさけられないと思うが、経営状況にどのような影響が考えられるか。

(柏木山支部 伊藤修一氏)

農林中金の赤字決算の影響

(柿崎理事長)

農林中金については、長年に亘り高い配当金や信用事業機器の導入への支援など農協事業に貢献をしていただいております。今回の赤字決算につきましては、新聞報道にもあるように将来のための戦略的な決算であり組合員の個人の貯金については、全く影響はありません。唯、採算が取れなくても組合員サービスのために設置をしておりましたATM機を一台減らさなければならぬなどのご不便をおかけすることになっていくことに対しましては、大変申し訳なく感じております。今朝の新聞報道にもあったように、農林水産大臣も農林中金の財務状況は盤石であり組合員個々の貯金まで影響

が出ることはないコメントしております。これまでと同じように安心して信用事業を利用してください。

⑦近隣JAとの価格差をみると、一部の肥料で700円/袋程の差がある。また、飼料では配合飼料で2000円/トンの価格差がある。同じ取引先から仕入れてこまめで差があるのはなぜか。(野中支部 今田義徳氏)

肥料・飼料の価格差について

(柿崎理事長)

令和4年、5年と肥料の価格の高騰が続く、6年度についても価格が高騰するとの観測から5年度に仕入れを増やし少しでも安く組合員の方にお渡しできるように仕入れを若干多く仕入れております。ところが6年度は一転して安い口シア産の肥料がインド経由で購入できたため5年度と比較して安く仕入れられた肥料もありました。各農協も在庫を多く抱えた肥料については、ダンピングもできず多少高い価格で提供するしかない状況となっております。といっても組合員の方の現状をみると経営が厳しい状況に変わりありません。

●その他

⑧書面議決の回収や配りもの等、本来職員がするものではなく、支部長がするものではないのか。支部長の仕事が変わらないか。(匿名)

支部長の仕事について

(柿崎理事長)

個人情報保護法ができてから、支部長さんをお願いできる仕事については、かなり限られたものになっております。書面議決の回収については、職員でなければだめであると考えております。総会資料の配布についても確実に組合員の方に届ける必要があることから、職員で配布しております。広報誌の郵送については、支部長会と協議をし郵送に切り替えております。支部長さんは現在も支部を代表する組合員であるという位置づけは変わっておりません。役員推薦委員という大きな役割もあるということも周知していただきたいと思います。



質疑応答

太田支部

三原 好雄氏

監事の仕事内容、給料について問うた。また、役員の給料ではなく、農機センターの人員を増員することが先決ではないかとの質問をした。



代表理事理事長

柿崎 広昭

監事の仕事内容については、毎月1回の経営管理委員会、理事会への出席、上期、下期の棚卸監査等、少なくとも20回以上は来所いただいております。また、当組合は監査法人による決算監査ではないため、監事の皆様には大変な重責を担っていただいております。給料についても、他JAと比較しても高い報酬ではないと思っておりますとの回答を示した。また、農機センターでは所長を含め3名在籍しており、職員の募集は常時おこなっておりますが、中々難しい状況であります。職員の仕事に対する向上、技術に関して、農家組合員の皆様よりご指導いただき、育てていただきたい、また農協としても職員が働きやすい環境を作っていくための回答を示した。

野中支部

今田 義徳氏

先程の事前質問にて、他農協のより肥料農薬、飼料、生産資材価格が高い理由について回答されていたが、農家組合員に負担させるのではなく、予約注文を増やすなど、職員の努力が必要であるのではないかと意見を述べた。また、現在米農家数も減っており、数年で

代表理事理事長

柿崎 広昭

更に減少していくことが明らかかな状態であり、今後農協が存続に不安を感じるとともに、組合員の為の農協ではなく、農協の為の組合員であってはならないはずとの考えを述べ、今後も単独でいくのか、合併に向けていくのか、新庄市農協としての考えを質問した。



野中支部

今田 義徳氏

合併に向けては、JA大会がありますので、その時、他JAの組合長との話し合いの場があります。現在は、最上地区3JAそれぞれの事情にて、合併が出来ない状況であります。当JAにつきましては、遊休施設の売却を進めることで負債を減らし、財務の健全化を図っていきたいと考えているとの回答を示した。

代表理事理事長

柿崎 広昭

遊休施設の売却について、奥羽金沢温泉の売却の詳細を質問した。

農協所有地を480万円で売却しており、相手方は温泉施設として8月にオープンさせるために準備を進めていると伺っております。

相手もいる事案ですので、詳細については売却価格に留めさせていただきたいとの回答を示した。

升形下1区

須田 正浩氏

①配当金について、1%以上の配当目標が可能となる時期、その為の事業利益の見込みを教えてください。②農林専門職大学にて技術を習得した若者の農協への



就職や就農に向け取組んでいる事や今後の考えがあれば教えてください。③米を食べるインバウンドの方が増えて、米が不足している状況とあるが、米の増収計画があれば教えてください。④スマート農業のモデルケースを1つか2つ程教えてください。以上4つの質問をした。



のかわからず、誰に相談して良いかわかりません。職員構成の中の営農指導員3人とは誰なのか教えてください。また、大泉監事のような知識、経験のある方を営農指導していただければ農家は安心すると思いますが、難しいでしょうかとの質問をした。

代表理事理事長

柿崎 広昭

現在の営農指導員は、高橋部長をはじめ、早坂次長、金田係長の他、営農企画係がおります。農業の窓口である農家組合員の方へ教えるのは大変であり、今後は行政の普及課職員等と連携して支援して参りたいと考えております。大泉監事につきましては後程聞いてみたいと思いますとの回答を示した。



大福田支部

阿部 春男氏

今年つきあかりを植えたが、種籾の発芽不良の影響により生育状況が悪い状況です。田の営農指導員が誰な

代表理事理事長

柿崎 広昭

①について、財務状況にもよりますが、令和6年度計画通りの決算を結ぶことができれば、今年度に1%以上の配当が出来る予定です。②について、農林専門職大学については、今年度開学したばかりであるため、今後検討してまいりたいと考えております。③について、種子については現在面積配分となっている中々増やすことが難しい状況であります。当農協では単収を増やす事は可能であると考えており、品種は「つきあかり」での増収を目指しております。④について、モデルケースの1つとして、直播栽培があり、機械は当農協にて貸し出してあります。その後の水の管理等は農家の方からしていただき、刈取りは当農協でも出来ますが、刈取り代、乾燥代等のコストがかかる面もあります。詳細につきましては農協に相談していただき、ご検討いただければと思います。以上4つの質問に対する回答を示した。

旧盆・新庄まつりの業務体制について



	旧盆 13日(火)	新庄まつり 24日(土)	新庄まつり 25日(日)	新庄まつり 26日(月)
本所	8:20~12:00	休業		
貯金窓口	8:20~12:00	休業		
A T M	8:20~12:00	休業		
コンビニATM	稼働 8:00~23:00	稼働 9:00~21:00	稼働 9:00~21:00	稼働 8:00~23:00
資材倉庫	8:20~12:00	休業		
農自センター	8:20~12:00	休業		
中央セルフSS	短縮営業 8:00~15:00	短縮営業 8:00~15:00	休業	短縮営業 8:00~15:00
升形SS	短縮営業 8:30~15:00	短縮営業 8:30~15:00	休業	短縮営業 8:30~15:00

土・日・祝日・葬祭ご連絡先 携帯 090-5597-6226

営農経済部より

「ケット水分計」無料点検のお知らせ

ケット水分計の無料点検をおこないますので、ご希望の方は本所（営農販売部窓口）でお申込みください。

申込期間 8月23日(金)まで
土・日・祝日を除く

点検終了後に随時返却いたします。なお、事前に電池をはずし、水分計本体に氏名、支部名を必ずお書きください。また、古い機種や部品の交換等はメーカーによる有料点検になる場合があります。

*ケット製品以外の水分計は、ご購入先にご依頼ください。

理事会・経営管理委員会報告 協議事項

第3回理事会

令和6年6月22日(土)

- 代表理事専務の選任について

第4回理事会

令和6年6月28日(金)

- 付帯決議の取扱いについて
- 理事の報酬額の決定について
- 東部ライスセンター運転重点箇所工事について
- 令和6年度上期賞与支給について

第3回経営管理委員会

令和6年6月22日(土)

- 会長の選任について
- 副会長の選任について
- 理事の選任について
- 代表理事の選任について
- 代表理事専務の選任について

第4回経営管理委員会

令和6年6月22日(土)

- 代表理事専務の承認について

第5回経営管理委員会

令和6年6月28日(金)

- 各経営管理委員の報酬額の決定について
- 部門担当部会の持ち方について
- 役員賠償責任保険の加入について
- 東部ライスセンター運転重点箇所工事について
- 営業店システムの更新に伴うリース契約締結について
- 農林中金からの資本再構築依頼について
- 稲舟相談所の土地購入について
- 新庄市農協所有地の寄付について

第2回監事会

令和6年5月28日(火)

- 決算書類の監査に係る監査報告書作成について
- 監事の選任に係る議案提出について

第3回監事会

令和6年6月22日(土)

- 代表監事の選任について
- 各監事の報酬額の決定について

編集後記

連日猛暑が続いております。熱中症に気を付けていただき、充実した夏をお過ごしいただければと思います。



熱中症対策を
しよう!